

2号機燃料取り出しに向けた工事の進捗について

2025年3月27日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 燃料取り出し計画及び進捗について

- 2026年度までに開始する燃料取り出し作業に向けて、建屋内と建屋外で作業実施中。
- 燃料取り出し用構台設置後、原子炉建屋オペレーティングフロア（以下、オペフロ）南側に開口を設け、燃料取扱設備を設置する計画。

【構内】

- 2025年3月14日、ランウェイガード設置作業を完了。
- 燃料取扱設備設置に向け、付帯設備設置作業を継続実施。

【構外】

- 2025年2月7日、ランウェイガード全部材の構内搬入作業を完了。

【工場】

- ランウェイガード設置完了後の輸送に向け、燃料取扱設備各機器の試運転を実施中。



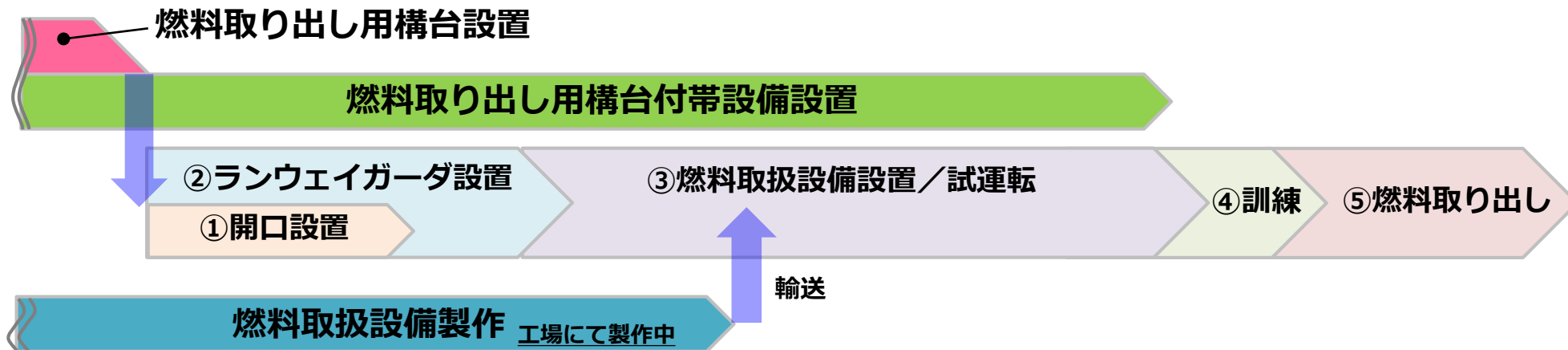
2. 燃料取り出し開始迄のステップ

2024年度

2025年度

2026年度

▼現在



ステップ①開口設置 **完了**



ステップ②ランウェイガーダ設置 **完了**

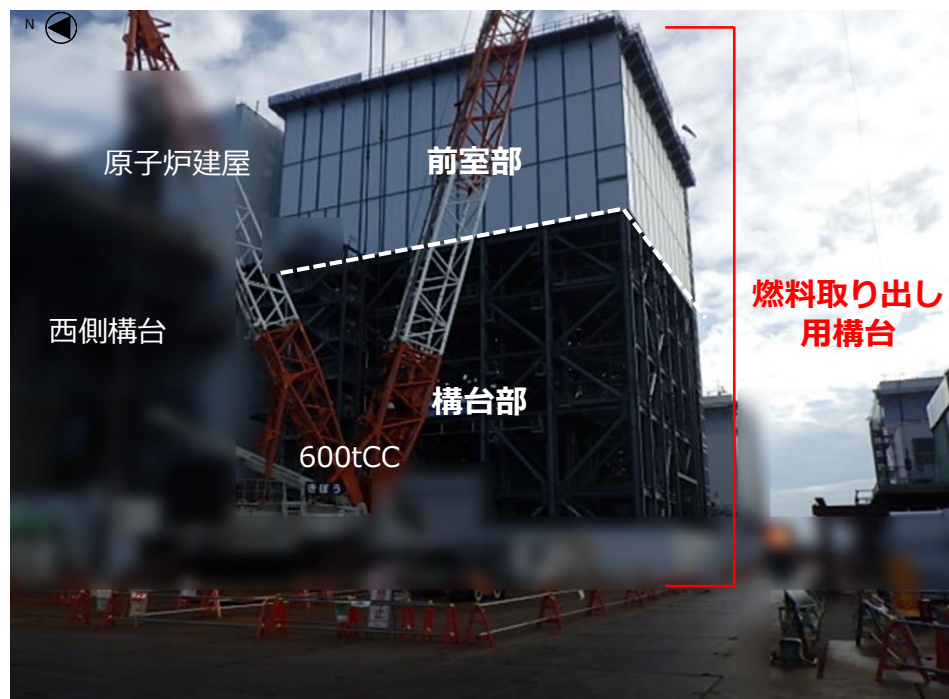


ステップ③燃料取扱設備設置

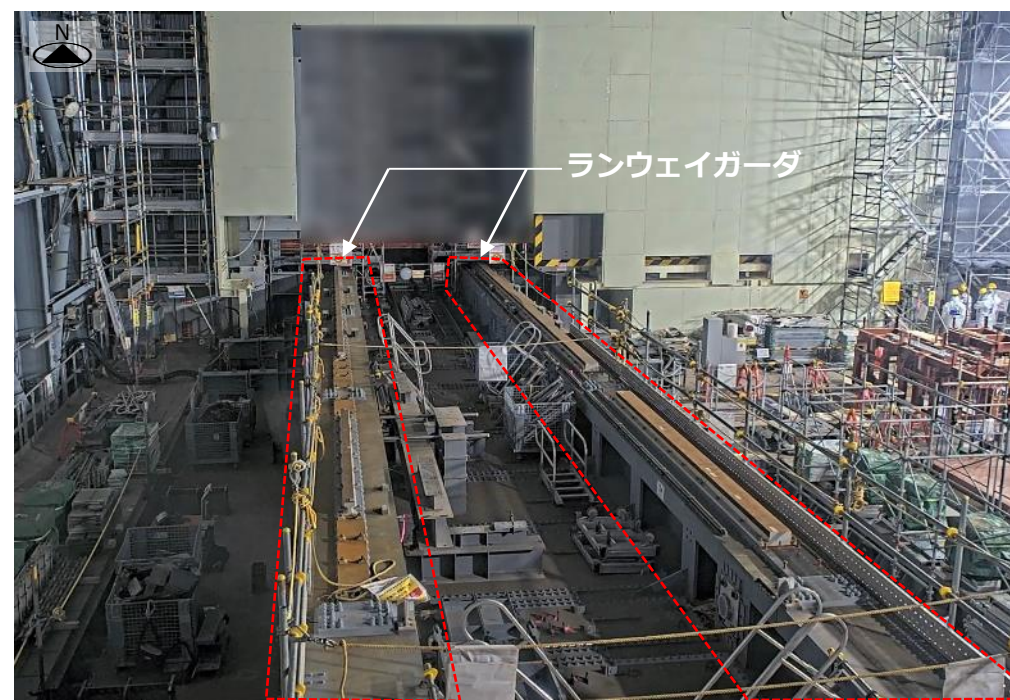


3. ランウェイガーダ設置作業の状況

- 2025年3月14日にランウェイガーダ設置作業を完了。
- 今後、ランウェイガーダ設置のために未施工としていたランウェイガーダ周囲の嵩上げ床（二重床構造）の設置，燃料取扱設備の原子炉建屋側からの出し入れの際，構台側へ汚染が拡大することを防ぐための汚染拡大防止ハウス（蛇腹テントのようなもの）を設置するため，それを支持する鉄骨の設置を行う。



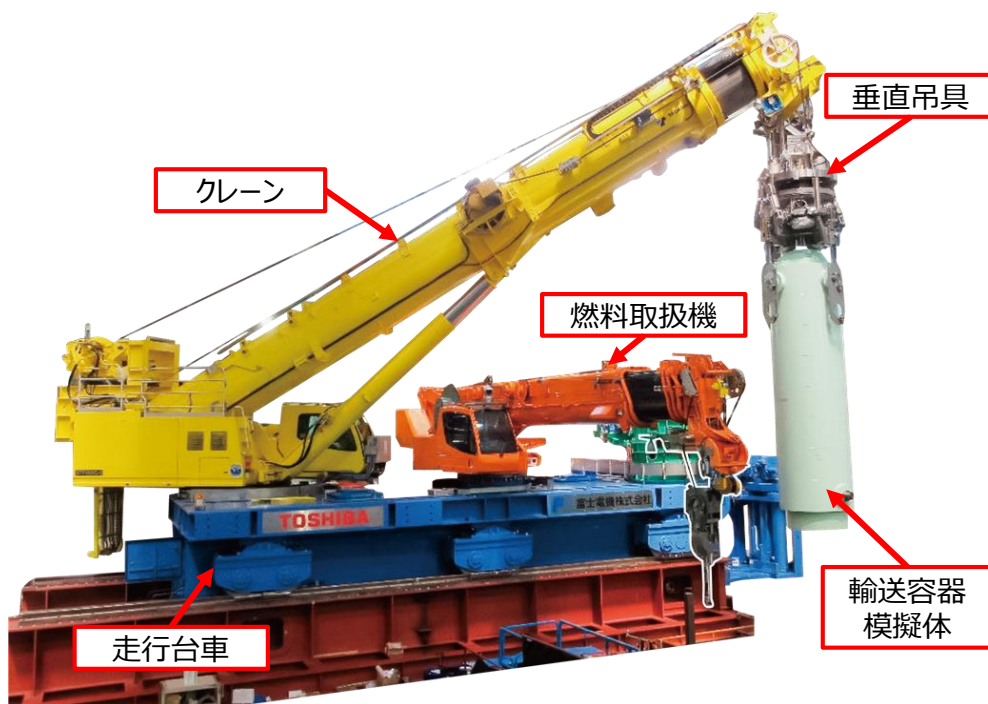
現場全景[南西側]（撮影2024.10.25）



ランウェイガーダの設置状況(撮影2025.3.19)

4. 燃料取扱設備の製作状況

- 2025年4月に工場出荷前の最終試験を実施予定。
- 最終試験後，2025年5月下旬の海上輸送に向けた養生を行う計画。



燃料取扱設備の試運転状況



水中動作試験状況（輸送容器模擬体）



水中動作試験状況（燃料模擬体）

5. 使用済燃料プール浄化装置設置工事

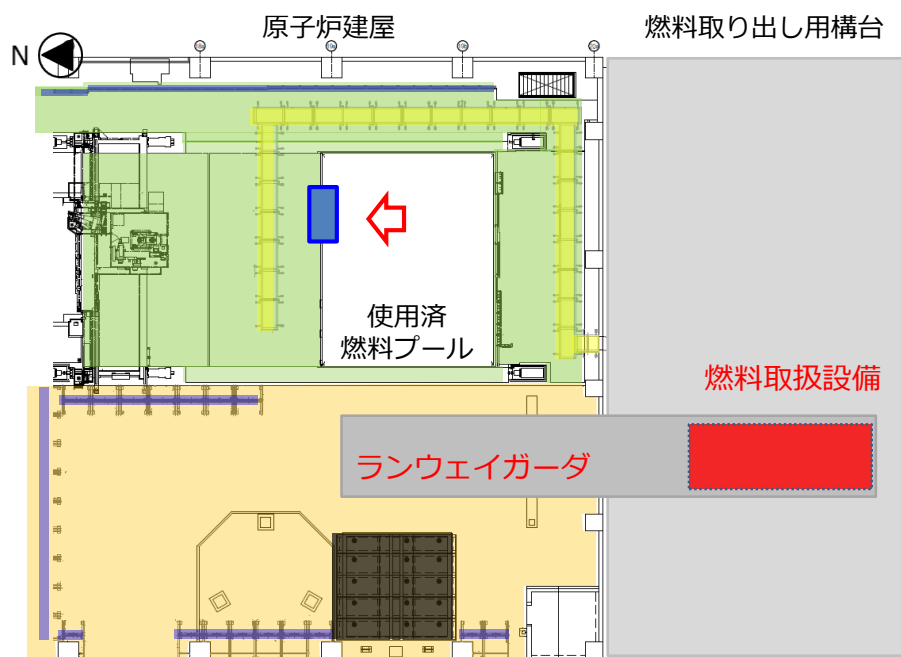
- 燃料取り出し作業の視認性を確保するため、2025年4月に使用済燃料プールに浄化装置を設置する計画。
- 設置作業は、遠隔重機を用いて装置をプール近くまで運び、有人でプール近くに装置を据え付ける。

主な作業エリアの空間線量率：約4mSv/h

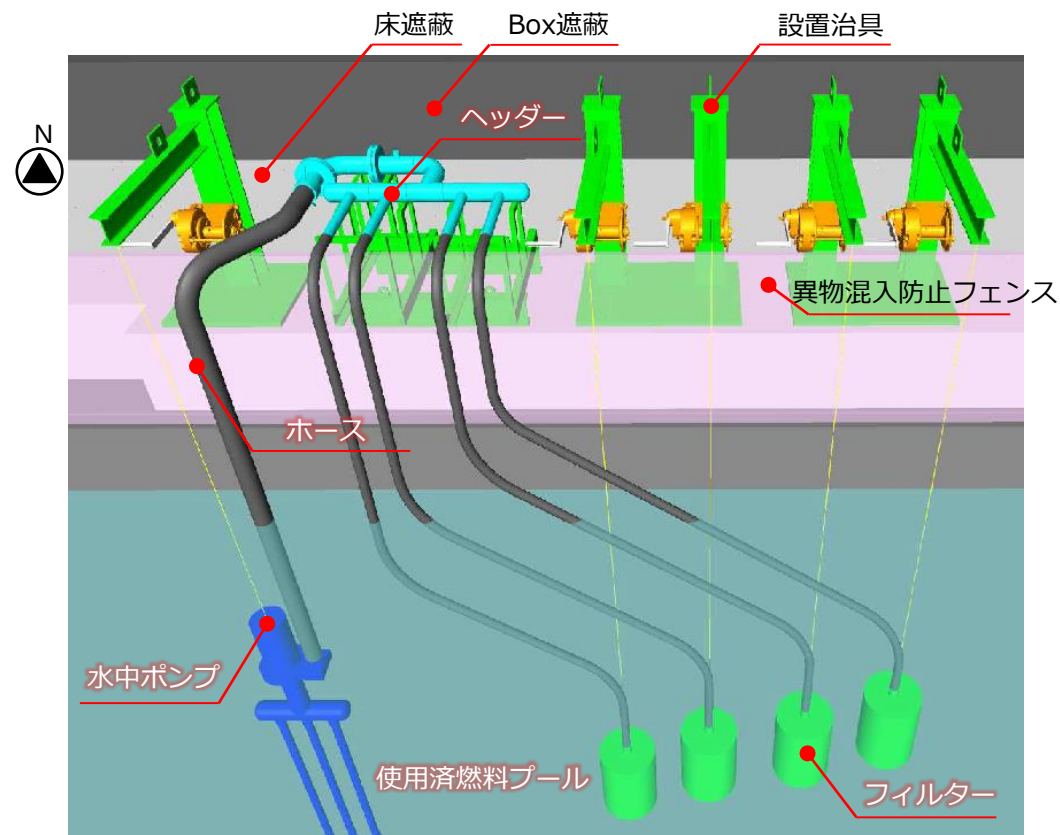
オペフロ内作業：約15分/人/日×6日

装置仕様

- ・ 水中ポンプ流量：45m³/h
- ・ フィルター性能：3～5μm



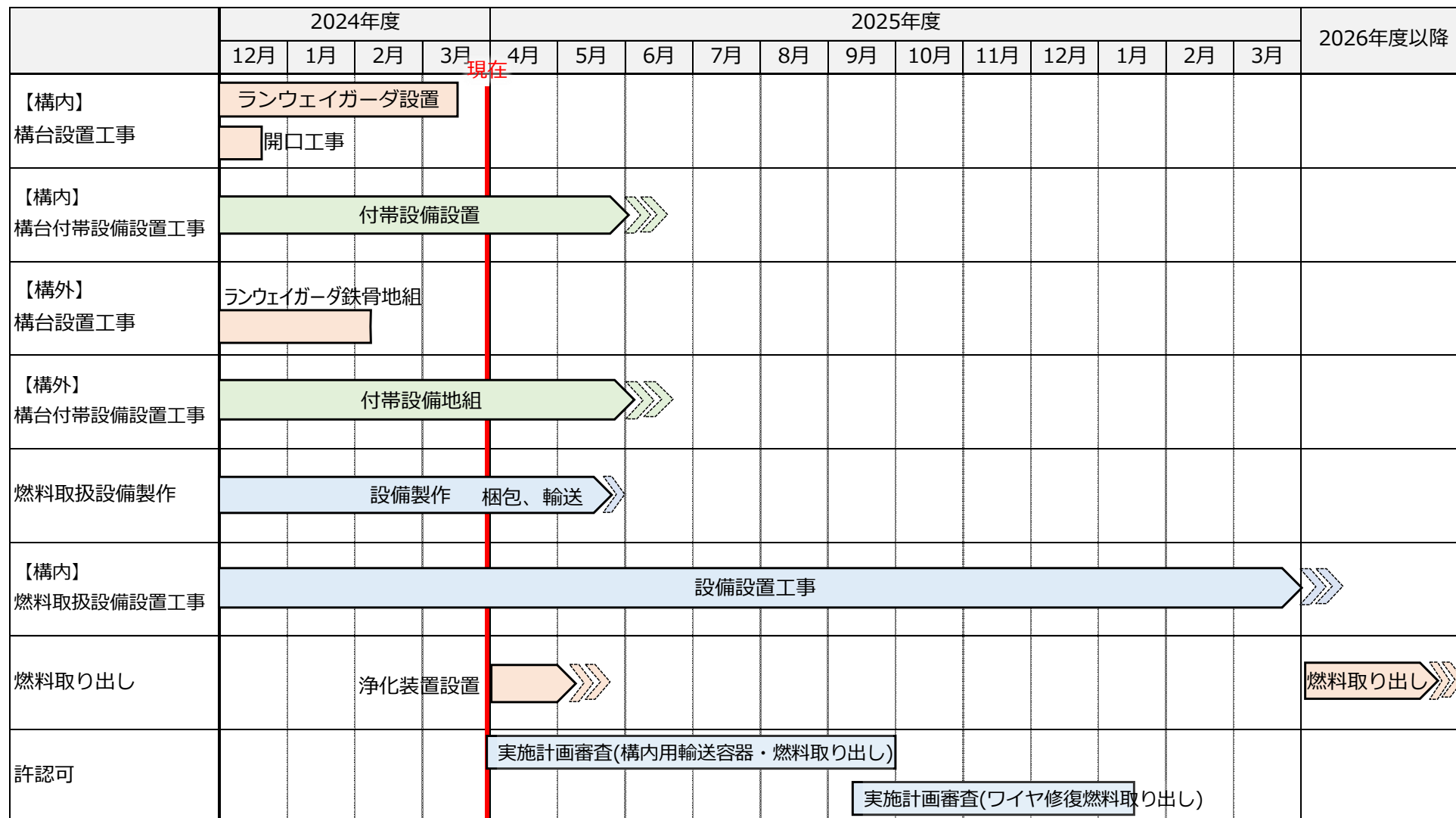
浄化装置設置予定箇所



側から見た浄化装置イメージ

6. 今後のスケジュール

- 2026年度までに開始する燃料取り出し作業に向けて、現時点で順調に進捗。
- 安全最優先に作業を進めてまいります。



※工程の進捗により変更する可能性有

※線表については、準備・片付け作業期間含む